第五回農業祭

弁当コンクール 写真展・品評会の作品を募集します

十月二十二日(土)と二十三日(日)の二日間、市民会館で「農業祭」が開かれます。今年は「米まつり」も同時に開催され、盛りだくさんの催し物が用意されており、新津市の農業の一大祭典ともいえます。

今号では、農産物品評会と今回から新たに仲間入りすることになった弁当コンクールと農業写真展の募集要項をお知らせします。農業祭を盛り上げるため、皆さんのご参加をお願いします。

大勢の人が集まる農業祭（一昨年の既売コーナー）

工夫こらした〝弁当〟を募集

弁当コンクールが次のように行われます。ご飯を使った弁当なら何でも結構です。ふるってご応募ください。

♡応募資格…市内在住の市民
♡出品点数…一人一点（先着五十点で締め切ります）
♡サイズ…縦二十二㌢×横十四・五㌢×深さ三・五㌢の折り箱（申し込み時にお渡しします）
♡材料費…四百円
♡献立表…申し込み時にお渡しする献立表を添付すること
♡表彰…優秀な作品を表彰します（出品者全員に参加賞をさしあげます）
♡申し込み…九月三十日までに市役所農林課（☎4―二一一一内線二九二）または市内の各農協へ所定の申込書でお申し込みください。電話による申し込みもできます
♡出品物の搬入…十月二十三日(日)の午前八時三十分から九時までに市民会館へ搬入してください。

なお出品された弁当は、農業祭実行委員会に寄贈させていただきます。

農作業など傑作写真の出展を

今年から農業祭に「農業写真展」が仲間入りします。ふるってご応募ください。

♡題材…農村風景、稲刈り、田植えなどの農作業、家族団らんの様子など、農村や農業に関するもの
♡応募資格…市内在住、在勤または新津市に関係ある人
♡出品点数…一人二点以内

グリーンセンターで梨とぶどうを販売

♡とき…九月二十五日(日)の午前九時～正午
♡ところ…グリーンセンター
♡品種…梨は二十世紀と長十郎、ぶどうは紅瑞宝と紅富士、ピオーネ
♡数量…梨は全部で千五百kg程度、ぶどうは二百kg程度（梨は先着五百戸、ぶどうは先着二百戸。売り切れの場合はご容赦ください）
♡持参品…ハサミと入れ物
♡販売方法…皆さんがもぎ取ったものを計量のうえ、販売します
♡価格…市価の七〇％

優良農産物を出品ください

農産物品評会が次のように開かれます。農家の皆さん、ふるってご参加ください。

♡とき…十月二十二日(土)と二十三日(日)
♡ところ…市民会館
♡対象作目と出品数量
・野菜類…だいこん(三本)、にんじん(五本)、ごぼう(五本)、はすね(一本)、はくさい(一個)、かんらん(一個)、長ねぎ(十本)、玉ねぎ(五個)、花野菜、ばれいしょ(五個)、かんしょ(五個)、さといも(十個)、長いも(二本)、その他
・穀類…コシヒカリ玄米(一㌔㌘)、大豆(七百㌘)、あずき(七百㌘)、その他
・果実類…なし(五個)、かき(五個)、ゆず(五個)、その他
・きのこ類…しいたけ(三百㌘)、しめじ(三百㌘)、なめこ(三百㌘)、その他
♡表彰…優秀なものを表彰します（出品者には参加賞をさしあげます）
♡申し込み…十月八日までに各農協に用意してある申込書でお申し込みください
♡農産物の搬入…十月二十一日の午前十時までに各農協へ搬入してください

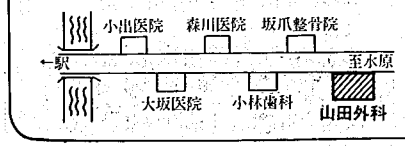
なお出品農産物は、農業祭実行委員会に寄贈させていただきます。

手話劇で心のふれ合いを

9月4日、市民会館で「新潟県手話まつり」が開かれました。「心のふれ合いを高めるために」をテーマに、県内各地の聴覚障害者や手話サークルの皆さんによる手話劇が上演され、訪れた300人の人を楽しませてくれました。

お買物、ご用命は市内で

駐車場完備



胃腸・皮膚・肛門(ぢ)・泌尿・X線
山田外科医院
心身の健康は居合道で。指導いたします

精神障害者の家族の集い

「新津あすなろ会」が開催―＊

社会生活が複雑になるのに伴い、精神障害者が増加する傾向にあります。当市でも、ここ十年間で二倍近くに増えています。患者さんを抱えた家族の悩みは人知れず深いものがあると思いますが、このほど「新津あすなろ会」の主催で、このような家族の皆さんの集いが開催されることになりました。会に加入されていない方も参加できるそうです。

お出かけください。

♡とき…九月十九日(日)の午後一時三十分～四時
♡ところ…母子健康センター（日宝町）
♡内容…当面する問題についてみんなで話し合い、専門機関の方から助言をしていただきます

※「新津あすなろ会」は、精神障害者を抱える家族の皆さんの集まりです。お互いに協力し、励まし合い、精神的・社会的な悩みや不安を排除し、社会を明るくすることを目的として昭和五十年に結成されました。

国民健康保険運営協議会委員を改選

さる七月十日で任期満了となった国民健康保険運営協議会委員の後任として、次の方が委嘱されました。任期は昭和六十年三月三十一日までです。

国民健康保険運営協議会委員
伊藤文男(秋葉二)＝会長　夏井清次(車場一)＝副会長　佐々木富夫(新町三)　斎藤一保(山谷町二)　野沢洋子(新町三)　山田早苗(七日町)　高塚忠司(本町一)　田沢潤司(本町二)　原隆夫(本町四)　阿部武衛(本町二)　古川正夫(善道町二)　木津雄太郎(満願寺)　苅部耕一(覚路津)　栗原一雄(本町四)　渡辺貞子(小口)　＝以上敬称略

空き缶回収作業にご協力を―＊

国道四〇三号線で空き缶回収を行います。路上に散乱している空き缶を回収するもので、多数の皆さんのご参加をお願いします。

□とき…九月二十四日(土)午前九時三十分～十一時なお実質作業は一時間程度。現場へはマイクロバスで送迎します。

国道四〇三号線

□回収時間…午前九時三十分～十一時なお実質作業は一時間程度。現場へはマイクロバスで送迎します。

□集合…市役所正面玄関の午前九時までに市役所

魅力あるまちづくりの標語を募集中

□応募部門…一般、児童・生徒（中学生以下）
□締め切り…九月三十日
□応募方法…ハガキに住所（電話番号）、氏名、年齢、性別、職業（学生は学校名と学年）、応募部門を明記のうえ、〒一〇二　東京都千代田区平河町二―一六―一四　都市計画会館（財）都市計画協会内まちづくり月間実行委員会事務局　まちづくり標語募集係へ

松くい虫防除を実施します―＊

九月二十八日と二十九日の二日間、松くい虫の防除を行います。対象地域は秋葉山一帯と小口、金津地区です。ご注意ください。

健康のまど

㉝

先日、電話で「夫が肺結核で入院しましたが、このような病気は初めてなので、どうしたらよいのか迷っています。このまま何もしないでよいのでしょうか」という問い合わせがありました。このとき私の頭に浮かんだのは、「結核菌は出ているのだろうか？　子どものツベルクリン反応はどうなのか、それに伴うBCG接種は？　そして市民健診は受けているのだろうか…」などでした。

早速、家庭訪問を行い、話を伺ったところ次のようなことがわかりました。

①…夫は毎年、職場検診を受けていた
②…発病したときは結核菌が出ていた

結核予防は〝健診〟から

③…子どもはツベルクリン反応が陰性で、BCG接種を受けていた
④…奥さんは市民健診を受けていなかった

奥さんは、「夫は毎年職場で健康診断を受けているのに、なぜ結核になったのでしょう」と首をかしげていました。

しかし、結核はうつる病気なのです。痰の中に結核菌が出ている患者さんが、せきやくしゃみをすると、しぶきと一緒に結核菌が飛び散ります。そのうえ、しぶきの水分はすぐに蒸発するので、結核菌だけが空気中に浮かんでいます。この結核菌を吸いこむことにより、結核がうつるのです。

結核菌は、最初に気管や気管支の粘膜にひっかかり、リンパ腺がはれたりします。その後、次第に先へと進み、肺に住みついて活動を始めます。結核は、いつ、どこで、誰からうつるかわかりません。奥さんも、我が身を振り返り、改めて結核予防について見つめ直したようでした。

以上のように、結核は感染(うつる)を防ぐことはできませんが、発病は予防できます。予防の決め手は、毎年行われている市民健診を受け、健康を確かめることです。また乳幼児は、ツベルクリン反応やBCG接種を必ず受けてください。

なお、今回のように家族に結核患者が出た場合は、家族全員が保健所で健康診断を行い、それぞれの健康を確かめています。

お買物、ご用命は市内で

市役所前 靴のイザワ
靴なら何でも揃うイザワ
＊あるく楽しさをお届けする――＊
TEL 20625

天高く、馬肥ゆる秋
梨、ぶどう、栗、柿…
☆みのりの秋のおいしい味覚
食卓に、行楽に、おみやげにどうぞ。
地方発送承ります。
フレッシュでおいしい果物の店
やまいし
新津市本町3　TEL　3―0397